

パイン材ユニットシェルフ・ワードローブ

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。

また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ

ページ

重要なお知らせ（安全上のご注意）	2～3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5～9
ご使用方法	10～11
お手入れ方法	11
ご使用に際して	12
製品仕様	13
お問い合わせ先	13

2018年11月22日

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び、治療に入院、長期の通院をするものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかる拡大損害をさします。

<h3>！ 警告</h3>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">商品にぶら下がったり、登ったりしないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。特にお子さまが遊ばないよう、ご注意ください。商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台の代わりに使用したりしないでください。商品の転倒や破損によりケガの原因となるおそれがあります。上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをするおそれがあります。フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。
 行う	<ul style="list-style-type: none">市販の耐震用の固定用金具や固定部材をお買い求めの上、建物の壁や天井、床などにしっかりと商品（帆立）を固定してください。地震による振動で過度の負担が掛かった場合、商品の転倒により、ケガの原因となります。

<h3>！ 注意</h3>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">棚板のメタルガイド（端部）を直接触らないでください。指や手を切るおそれがあります。商品を連結した状態で持ち上げないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。（つづき）

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none">●棚板を持って、持ち上げないでください。棚がはずれてケガや器物破損の原因となるおそれがあります。●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因となるおそれがあります。●移動する際は、引きずらないでください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。●棚板を取り付ける際、取り付け部周囲に指や手を置かないでください。指や手をはさみ、ケガをするおそれがあります。●棚板のメタルガイドを他の家具や壁などに当てないでください。キズがつくおそれがあります。●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。●耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。●修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。●屋外では使用しないでください。変形や劣化によりケガをする原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●すべての棚板とクロスバーを取り付けて、ご使用ください。棚板を減らすと強度が低下しケガをする原因となります。●棚板は必ず一番上と一番下に取り付けてください。上下を空けると強度が低下しケガをする原因となります。●使い始めるときは、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体质の方や乳幼児などは、アレルギー症状を起こすおそれがあります。●組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。●移動する際は収納物を取り除いてから、2人以上で移動させてください。1人で引きずったりするなど無理に移動させるとケガや商品が破損する原因となります。●引越しや部屋や階をまたぐような移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが外れて、ケガや商品が破損する原因となります。●各部にグラツキや異音などの異常がないか定期的に点検し、異常が認められた場合は使用を中止してください。

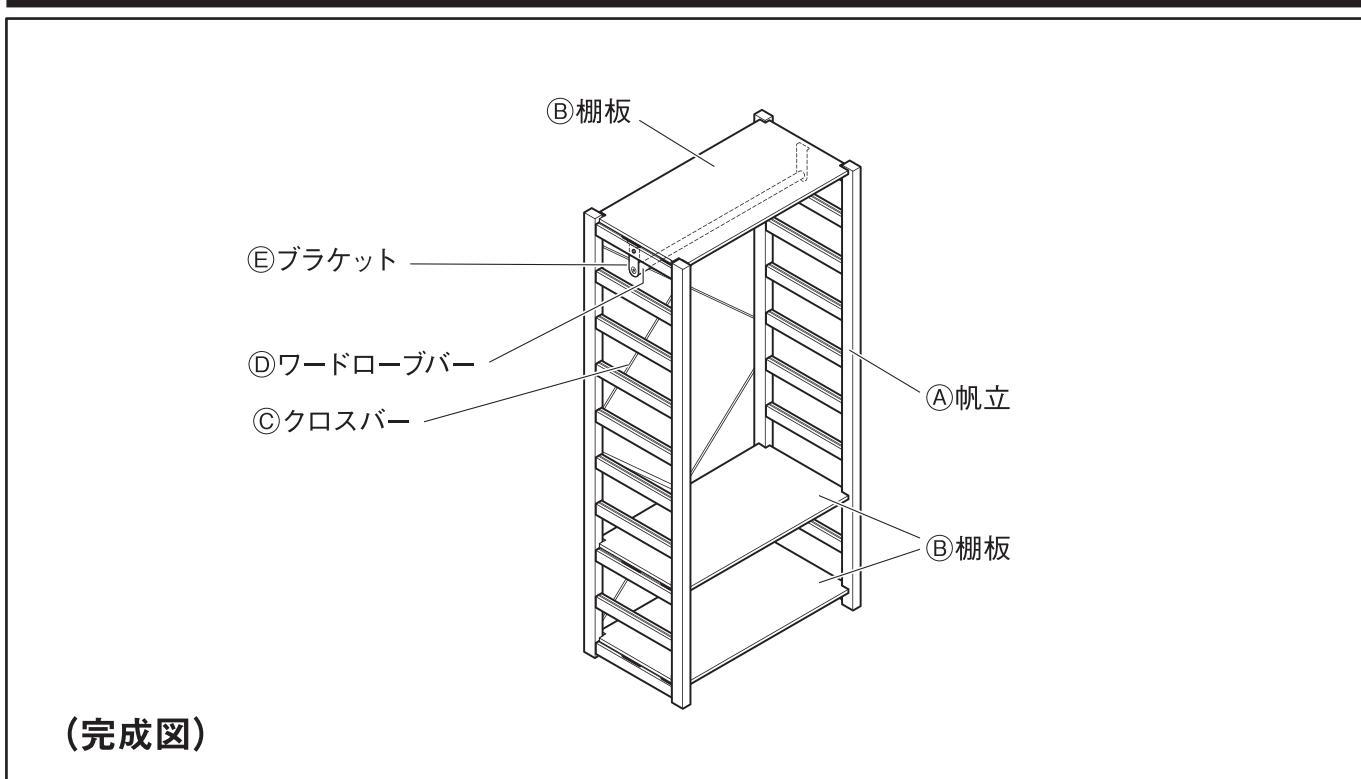
お願い（その他 注意）

	<ul style="list-style-type: none">●高温や乾燥した場所で長期間設置はしないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因となります。●直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因となります。●平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因となるおそれがあります。●棚板に直接熱い物や濡れた物を置かないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因となります。●棚板の上にビニール製品を長時間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。●お手入れの際は、シンナーなどの有機溶剤を含んだ布でふかないでください。変色や変形の原因となります。●開封後の梱包材は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。
--	---

パーツリスト

<p>Ⓐ帆立 × 2</p>	<p>Ⓑ棚板 × 3</p> <p>メタルガイド</p>	<p>Ⓒクロスバー × 2 セット</p>	
<p>Ⓓワードローブバー × 1</p>	<p>Ⓔブラケット × 2</p>		
<p>フィッティングパーツ</p>			
<p>ⓐボルト × 2 (M6×L29mm)</p> <p>※④ワードローブバーに取り付けてありますので、取りはずしてお使いください。</p>	<p>ⓑクロスバー用木ネジ (Φ3.5×L16mm) × 8</p>	<p>ⓒ木ネジ × 2 (Φ3.5×L16mm)</p>	<p>ⓓ六角レンチ × 1 (4mm用)</p>

各部の名称



組立方法



- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。
無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。
使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようご注意ください。



- 棚板は、クロスバーを組み立ててから取り付けてください。
先に棚板を取り付けると、組み立て中に棚板が破損する場合があります。

※ドライバーは付属されていません。適切なサイズのプラスドライバーをご用意ください。
(ドライバーの先端が大きすぎたり、小さすぎると組み立てが難しい場合があります。)

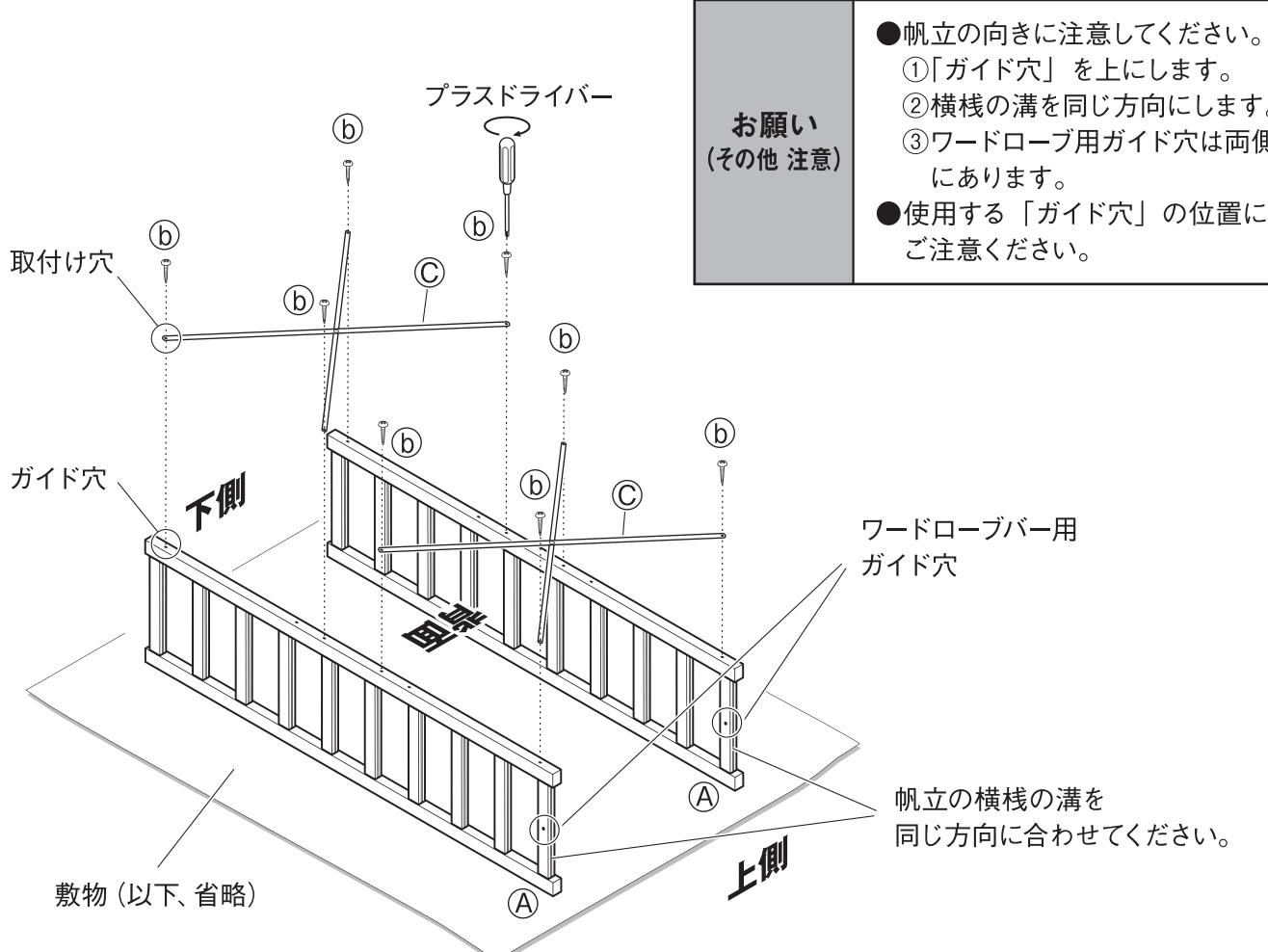
1

はじめに組み立てる場所に敷物を敷いて、床面を保護してください。

(組み立て後の移動を避けるため、なるべく設置位置の近くで行ってください。)

- ①Ⓐ帆立の「ガイド穴」の付いた面を上に向けて床に置いてください。また、その際にⒶ帆立の横桟の溝を2本とも同じ方向に合わせてください。
- ②次ページの『クロスバー取り付けについて』を参照し、使用する「ガイド穴」の位置を確認してください。
- ③Ⓒクロスバーの「取付け穴」を合わせ、図のようにプラスドライバーを使用してⒷクロスバー用木ネジで固定してください。

※Ⓐ帆立の「ガイド穴」は、クロスバー取り付け位置の目安にするための小さな穴です。見落とさない
ようご注意ください。「ガイド穴」のある方が商品の背面となります。



組立方法（つづき）

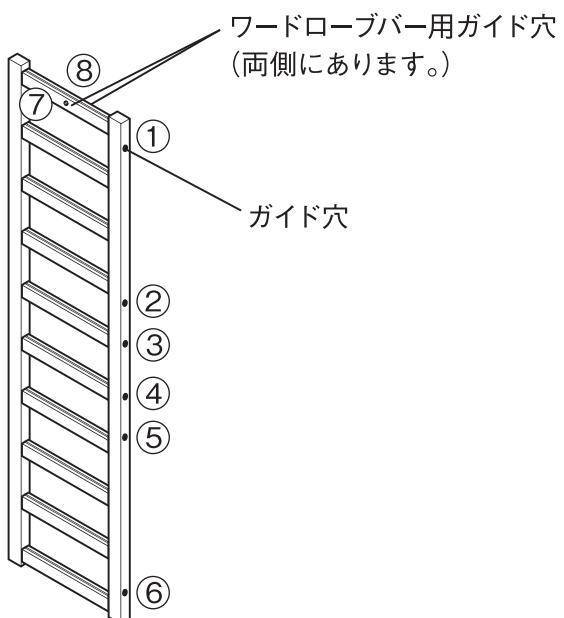
クロスバー取り付けについて

下図にて、クロスバー取り付けに使用する「ガイド穴」の位置を確認してください。

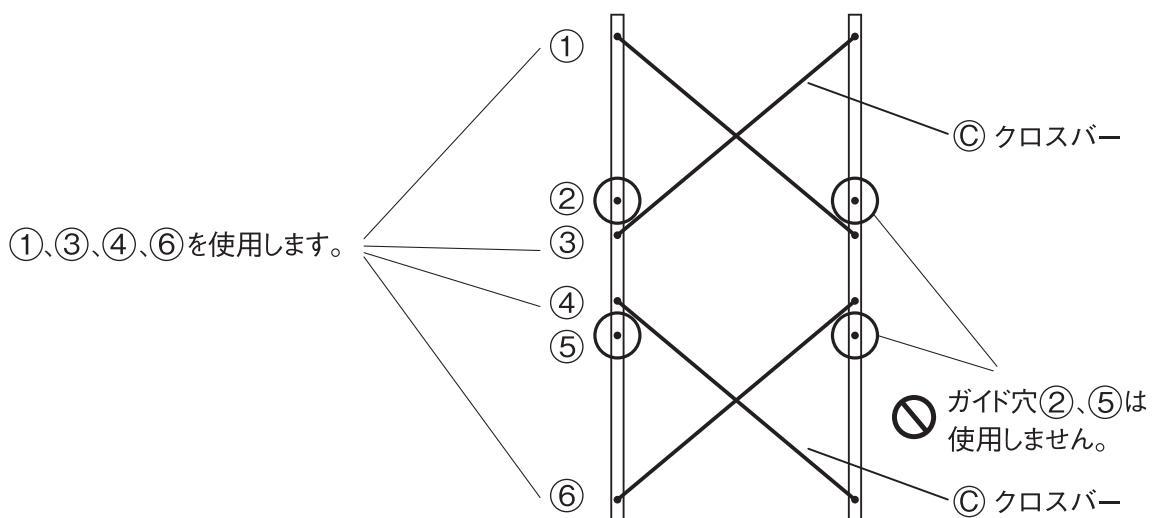
ガイド穴の数について

ガイド穴が8ヶ所あります。

- ①～⑥ クロスバー用
- ⑦⑧ ワードローブバー用



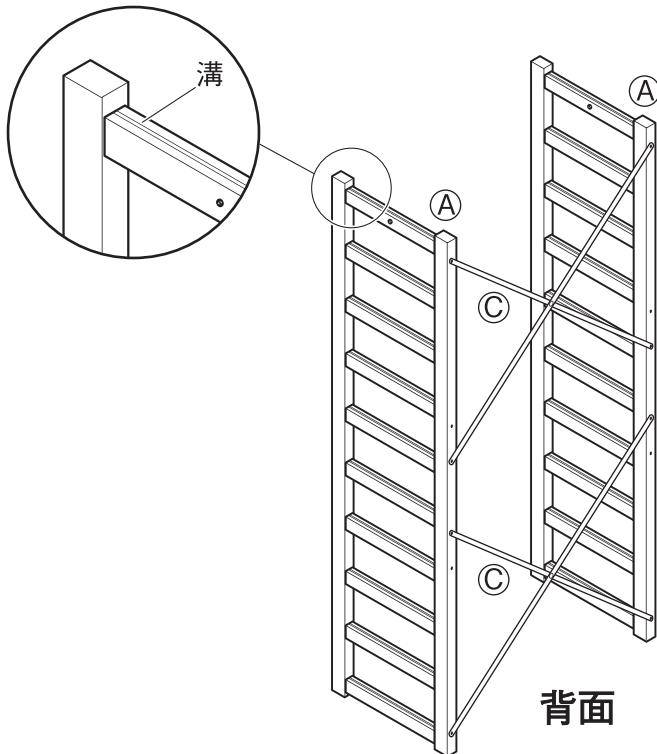
クロスバー取り付け位置について



組立方法（つづき）

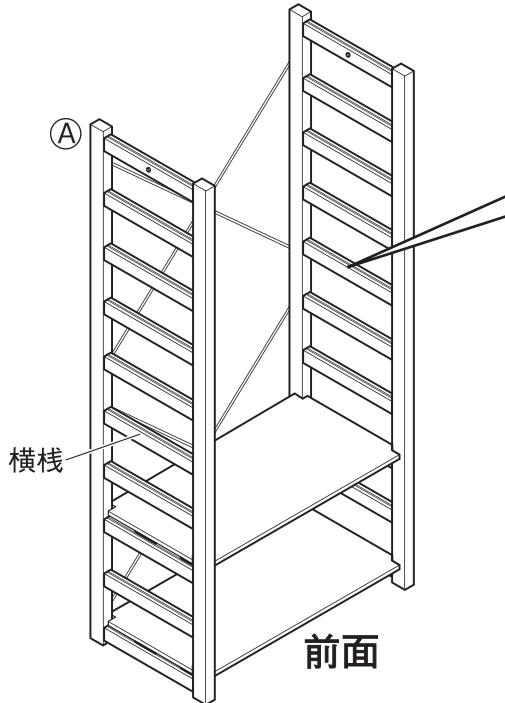
2

図のように床から起こしたら、次にクロスバーのついた側が背面になるように置いてください。
また、その際Ⓐ帆立の横桟の溝を上側に向けてください。



3

「棚板の入れ方」を参考に、Ⓑ棚板を2ヶ所に取り付けます。
1枚は最下段に取り付け、もう1枚は収納する物の高さに合わせて
棚板の位置を決めてから取り付けてください。

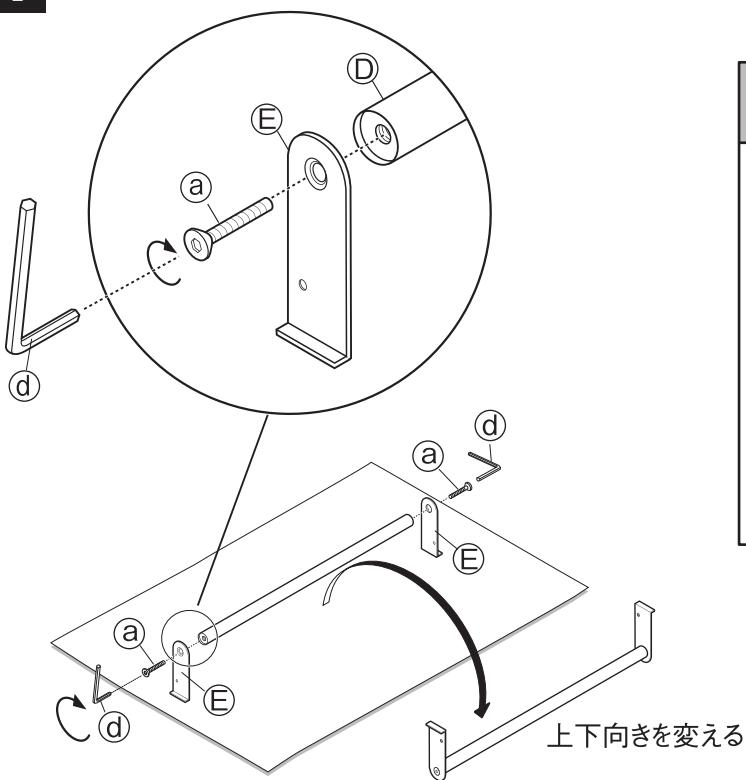


棚板の入れ方	
<p>① まず、正面から棚板を斜めにして 2本の帆立の間を通します。</p>	
<p>② 手前側のメタルガイドを 帆立の横桟にある溝にはめ込みます。 ③ 奥側のメタルガイドも同様に 溝にはめ込みます。 ※少し力を入れてはめ込んでください。</p>	
<p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none">●メタルガイドの端部を直接触らないでください。ケガをするおそれがあります。●棚板を取り付ける際、取り付け部（帆立の端とメタルガイド）の周囲に指や手を置かないでください。指や手をはさみケガをするおそれがあります。

組立方法（つづき）

4

図のように④ブラケットを⑤ワードローブバーに③ボルトを使い固定してください。



ブラケットの取り付け方

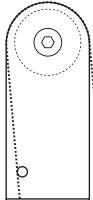
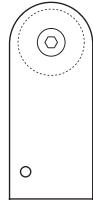
真横から見たときに、2つのブラケットどうしが揃う位置に揃えて固定してください。



ブラケットを揃える

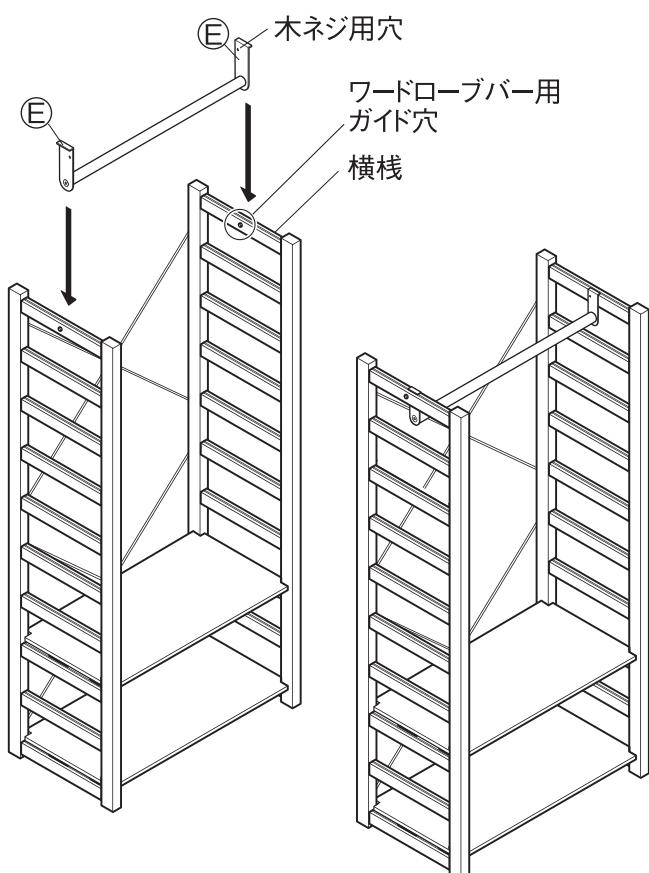


揃っていない



5

図のように、帆立の横桟の一番上の「ワードローブ用のガイド穴」に手順 4 で組み立てた④ブラケットの木ネジ用穴を合わせて、左右の横桟に置いてください。



注意

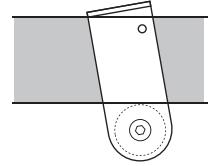
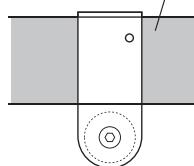
● ブラケットが横桟にすべて接していることを確認し、傾いていたら、一度③ボルトをゆるめて調整してください。
傾いていると強度が低下し破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



横桟

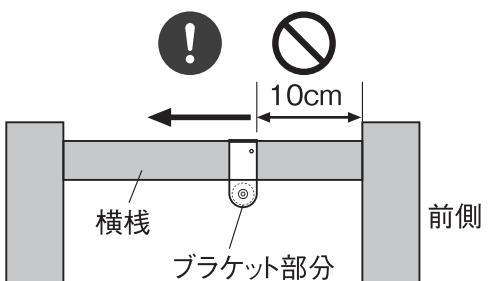


傾いている



● ガイド穴以外の場所にも取り付けられます。その際は、ワードローブバーが斜めにならないよう、左右の位置を揃えてください。また極端に前側には取り付けないでください。

後側
横桟
前側



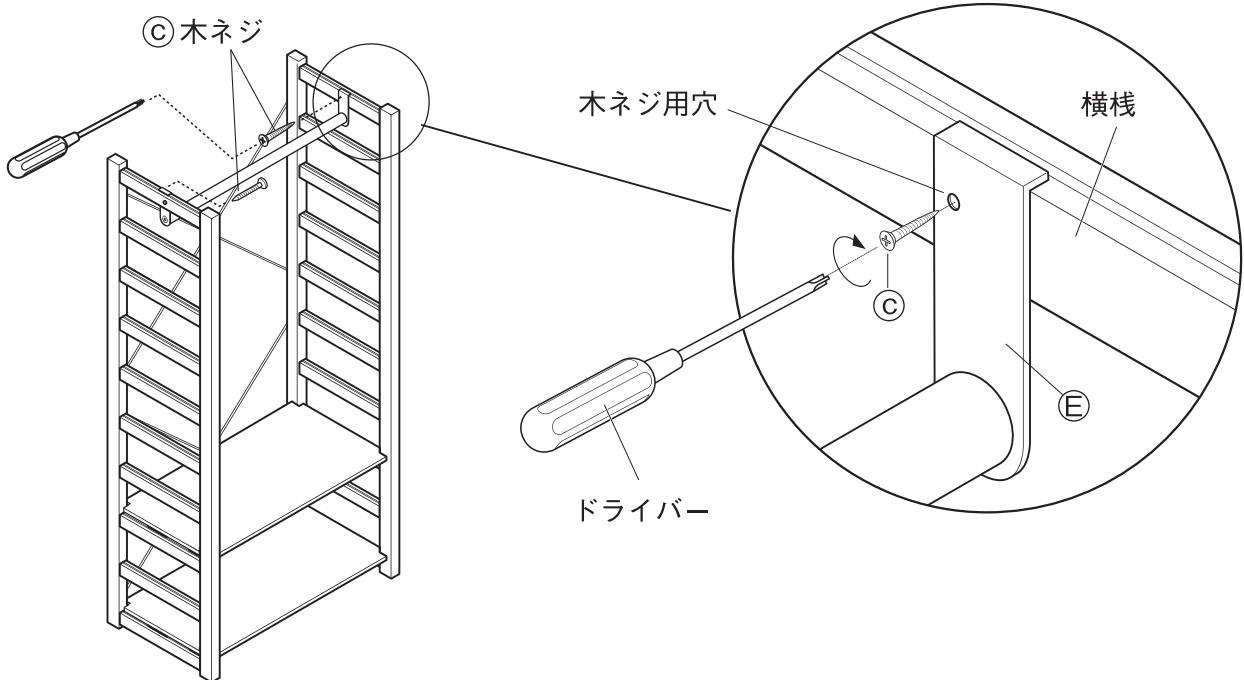
組立方法（つづき）

6

④ブラケットを③木ネジで横桿へしっかりと固定します。

お願い
(その他 注意)

●電動工具は使用しないでください。製品破損の原因となります。



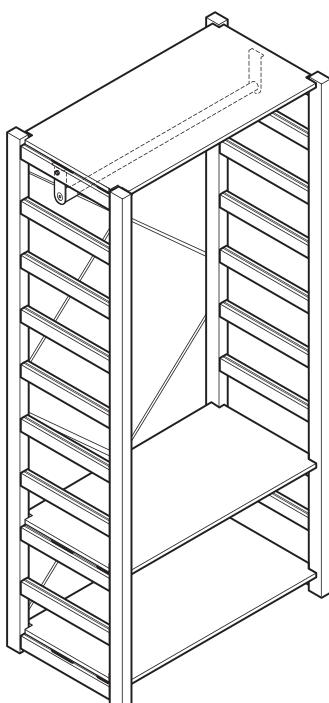
7

帆立の一番上に棚板を取り付けます。

パイン材ユニットシェルフ（本体）の横桿に⑤ブラケットがしっかりと固定されているか確認してください。

注意

棚板の取り付け枚数と位置にご注意ください。下記を守らないと強度が低下し、
破損によるケガの原因となります。
●すべての棚板を取り付けてください。
●帆立の一番上と一番下には、必ず棚板を
取り付けてください。



完成

ご使用方法

収納する際のご注意

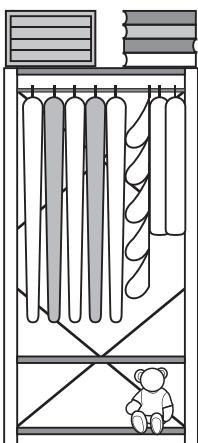


- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たい物を収納しないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。



不安定になりやすい使い方（例）

重い物



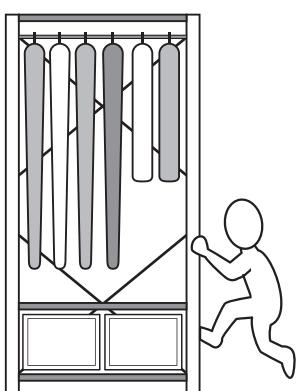
軽い物



取り扱い上のご注意



- 商品にぶら下がったり、登ったりしないでください。商品の転倒や破損により、ケガをするおそれがあります。特に子さまが遊ばないようにご注意ください。
- 衣服を外す際やハンガーを外す際は、無理に引張らないでください。
商品の転倒により、ケガをするおそれがあります。



ご使用方法（つづき）

移動について

〈組み立てた状態で動かす場合〉

- 組立後の移動は、必ず収納物を取り除いてから、2人以上で左右から帆立部分をしっかり持って移動してください。
- 棚板を持って、持ち上げないでください。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因となるおそれがあります。
- 床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因となるおそれがあります。

〈引越しなどで運ぶ場合〉

- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。
(パーツがはずれてケガや商品が破損する原因となります)

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。
- ネジ・金具類は、ゆるみやグラツキがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら、しっかり締め直してください。ゆるんだままだとガタツキや異常音の発生などの故障の原因となります。また、ケガや破損、床面のキズの原因となります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のホコリはやわらかい布、またはハタキで軽く払ってください。通常、やわらかい布での乾拭きで十分です。硬い布でホコリのあるままでこすると、細かなキズがついてしまい逆効果です。
- 汚れのひどい時は、3~5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 天然素材ですので日光に当たると日焼けします。また、通常でのご使用においても多少の色の変化は発生いたしますので、あらかじめご了承ください。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、3~5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後で自然乾燥してください。

ご使用に際して

天然木製品についてのおことわり

- 本商品は天然木を使用しているため、木目や色合い等、商品ごとに天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木は下記の条件により、割れや反りなどが発生するおそれがありますので、ご注意ください。
 - ①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。
どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
ホルムアルデヒドとは、シックハウス症候群の原因物質の一つと言われています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材、壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しづつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください。



家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体质の方や乳幼児などは、アレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようご注意ください。換気効率を上げるため、複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターなどを利用することをおすすめします。

●化学物質に敏感な体质のお客様へ

ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体质の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。

アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。

●無印良品の家具は、梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート※を入れて出荷しています。

(※ホルムアルデヒド吸着・分解シート：アイシン精機(株)との共同開発)

狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを入れています。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	パイン材ユニットシェルフ・ワードローブ
製 品 尺 法	幅 860 × 奥行 500 × 高さ 1755 (mm)
製 品 質 量	約 16kg
用 途	収納家具
全 耐 荷 重	約 100kg
耐 荷 重	棚板 1 枚あたり : 約 30kg (※均等に荷重をかけた場合) ワードローブバー : 約 20kg
材 質	帆立・棚板: 天然木(パイン材) クロスバー・メタルガイド・ワードローブバー・ブラケット: 金属(スチール) 表面加工: 棚板 アクリル樹脂UV塗装 : 帆立 ラッカーアクリル塗装 : 金属部 亜鉛メッキ
原 産 国	ベトナム

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ

0120-14-6404

受付時間 ■平日 10:00～21:00
■土・日・祝 10:00～18:00

S1Y70905